## 令和2年度 第2回(11/13) 教育懇談会 アンケート結果

## 【子ども達の学校の様子はいかがでしたでしょうか。】(選択)











## 【その他、感想をお聞かせください。】

- ○6年生のあいさつが特に元気でよかった。
- ○登下校時のあいさつはよくできている。大きな声で礼儀正しい。
- ○子ども達の元気で大きな声のあいさつは気持ちがよく、元気がもらえる。(5名)
- ○掃除は雑巾がけがしっかりできている。一生懸命取り組んでいた。(4名)
- ○常日頃、登下校など地域での落ち着いた生活ぶりが目立つ。今日の学習参観では その理由が垣間見られた。
- ○コロナ禍の影響など無く、新校舎ができた喜びもあってか、子ども達の明るく楽しい 様子に感心した。(7名)
- ○今年度は運動会等の学校行事が中止となり子ども達の事が心配だったが、今回は 校庭での発表会となり、ダイナミックな表現を見ることができた。素晴らしかった。
- ○□□ナ禍の中マスクをつけての発表となり、練習を含め大変だったと思うが、よく頑 張ったと心から拍手を送りたい。どの学年も一生懸命さがしっかり伝わってきた。
- ○さすが最高学年、6年生の表現は本当に素晴らしかった。指先まで心がこもっていた。まっすぐな想いが伝わってきた。感動しました。卒業までの日々、仲間との絆を大事にして過ごしてほしい。(7名)

- ○4年生の手話を交えての表現、身障者を理解しようとする気持ちが伝わってきた。 (8名)
- ○かがやき学習では、自分の名前を漢字で書けるよう声をかけてきた。掲示物の名前 が上手に書けていて、うれしく思った。
- ○校舎に明るい木の温もりを感じる。また、ICT教育や読書教育を推進する機能的で 過ごしやすい作りである。より素晴らしい教育活動が推進されるよう、地域の見守り も更に頑張っていきたい。
- ○八木北小のホームページは充実していて素晴らしい。教務主任の教育活動報告も 分かりやすかった。
- ▲校内でのあいさつは皆さん大きな声でできるが、登下校時、地域の方とのあいさつ をできる子とできない子がはっきりしている。全てはあいさつからと思いますので、励 行をお願いします。
- ▲校舎の増築や改修を繰り返し、その度に教室移動をすることで、子ども達への負担が心配される。
- ▲コロナ禍や校舎工事の中で、学校職員の皆さんのご苦労はいかばかりかと推察します。
- ※子どもの声を聞くための「楽書き板」を廊下に取り付けると、子ども達の気持ちに気付けて参考になるのではないでしょうか。